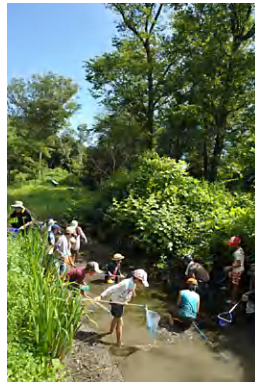


* 今月と来月は、Kさんがお勉強中のため、スッ (ブン) が書かせていただきます *

☆今月の観察会

セミの声が鳴り響きだした。蒸し暑い日となりました。観察会担当はブン。いきものたちの夏の過ごし方を「①昼間に活動する」「②夜に活動する」「③山の上など涼しい場所にいる」「④ねむっている(夏眠する)」話し合ってもらいました。



夏空の下
ザリガニつかみ中!!

「夕々は、夏の間狸寝入りしてるんちゃうか～」などと、みなさん楽しそうに考えてくれました。①はタマシ。タマシはキラキラの羽が目立つように昼間に飛び、天敵である鳥が嫌うのでは? 飛んでいるのはだいたい木で、そのキラキラ飛ぶ姿に木はうっとりしているのでは? と言われていますが、はっきりした理由はわかっていないようです。②はカブトシヤフク。③は赤とんぼのアキアカネ。④については、ナホデントウはエサとなるアブラムシが夏になるといないため、活動はせず落ち葉の下など涼しい場所で眠るようです。その後、森の中で夏の植物のお話を。クズの成長を計ろうと3日前にクズの先端に印をつけておいたのですが、ずっと天気が悪かったのです。にも関わらず、なんと40cmも伸びていました! その他、ウツボグサやシヤンボなどを見ながら水辺の林まで移動し、ハイマボツを見に行きました。このハイマボツは、近畿地方ではこの森でしか見られない植物です。遊林会がこの森の整備を行いだして、クズなどで生い茂っていた場所を、根こそぎ掘り起こし土をかき回したり、水路を復元したことによって、近畿地方では絶滅とされていたハイマボツがひょっこりと現れ出たのでした。「オチさんはハイマボツを撮るために、カメラのレンズを買ったんやで～」と思い出話も出てきた、楽しい観察会でした。

☆作業について

①薪作り②選択的下草刈り③ゲリラ隊・細竹・外来種・セイタカ刈り④ザリガニ用さお作り⑤機械刈り⑥昼食の準備の6メニューでした!

今月は、作業の日に合わせて、東近江市の

1・2年目の職員研修として、マルさんの講義+実際に作業を体験しに来られていたので、70名以上での作業となりました。



テーブルを塗装中

①はやまの子キャンプで使うための薪を

作る作業でした。中学生になったL君、なんとマイ・オ(おじいちゃんの形見だそう)を持ってきていて、スポン、スポンとスキを真っ二つにしていました! ②は、萌芽更新を行っているどんぐり広場での作業です。どんぐりの若い木は残し、笹を刈っていきます。蒸し暑い中全身汗まみれになってがんばってくれました。

③は、Kキ林付近で、特にたくさん駆除したのはアラゲハゴソウという黄色の大きな花を咲かせる植物です。根っこから抜くので、両手に花束状態になり、可愛い花なのに抜いてしまって...と誰か言っていました。実は特定外来種のオハゴソウの仲間です。凄い勢いで森に広がりそうなので、先手必勝、です!

④は、毎年夏休みのイベントのザリガニつかみ大会で使用する釣り竿作り。まずは細竹を取りに行ったのですが、どの細竹を選ぶかが重要で、新人の行政職員さんにはやや難しかったかな?

⑤は突撃隊長をはじめベテラン揃いで屋外トイレ付近の草刈りです。あと1,2ヶ月もするとやってくるどんぐりシーズンに備えて、今から準備です。5台フル稼働し、とってもスッキリしました。

⑥は、最近毎年恒例の焼き焼きパーティーです。しかし70人分の食事の用意なので、ひたすらお野菜を切る人、お皿に盛りつける人、炭火をおこす人、などそれぞれ役割分担をきっちりこなして、焼き焼きパーティーが今年も盛大にそして熱く楽しく行うことができました!

お昼は遊林会の活動発足から15年目のスタート! ということで、炭焼き名人がコップと拡声器をにぎりしめ、遊林会の活動安全と継続を祈念して、乾杯のあいさつをしてくださいました。市長も短時間ですが来られて、新職員たちは少しピリッとなりましたが、わいわいと楽しく笑談。市長から職員・遊林会へ向けてのメッセージもいただき、にぎやかなお昼となりました。

8月の作業日は

8月22日(水曜日) 週日活动 **森の居酒屋は今月はお休みします!**

8月11日(第2土曜日) 9時~(遅刻可)

主催者 : 遊林会

連絡先(遊林会事務局): 滋賀県 東近江市 河辺いきもの森 Tel 0748-20-5211 Fax 0748-20-5210

URL: <http://www.yurinkai.org/>

E-mail: ikimono@e-omi.ne.jp

森のブログは「かわべえブログ」で検索!

☆番外編

本省から出向で東近江市に来られていたカーマンのお話です。クマさん曰く、市職員では遊林会に一番出席が多い人だとか…7月末で、残念ながら本省に異動との事。遊林会を故郷だと思って、また時々帰ってきてくださいね。大好きだった炊き込みご飯で待っていますよ。

☆第4水曜日の作業について

さて、いよいよマル設計事務所からのテーブル・ベンチ製作依頼も大詰めです。城棟梁のもと、最終仕上げに入りました。野外で使いますので、塗装する必要があります。そして、塗装する前に、カネ掛けしたテーブルにサビ（電気ヤスリ）をかけて、ささくれを無くしていきます。その後、ボールのパテで溝を埋め、いよいよ塗装です。特に座るベンチの方は、ヒザを擦ったりしないように・ひっかからないように、丁寧に仕上げていき、合計4台、やっと完成しました！草原広場のちょっと奥にあります。是非利用して下さいね。そしてそれ以外にも、工作台の製作も依頼されており、そちらも仕上げます。秋のシーズンになると、1日に団体さんが2つ以上入ることが珍しくありません。そんな時、屋外に工作台があると、もっとたくさん子どもたちにプログラムを提供できるのではないかとことでの依頼です。こちらは壊したテーブルやベンチの鉄筋をそのまま利用し、取り外しできるテーブルを作りました。工作台ですので、平らに仕上げるのが大変でした！その他、別動隊でマル隊長による機械刈りもありました。

お昼は夏らしいメニューになりました。とろろ汁、冷しゃぶ、冷奴、ネバネバサラダ、シトウやナスの焼いたの、そして混ぜご飯でした。暑いので、7月の遊林会は午後からお休みなのですが、午後からも最後の仕上げ・片付けとがんばっておられました。

☆7月の木ままクラブ

気軽に気ままに木曜日の活動です。7、8月は暑いので、月1回の活動でした。

7月5日 9人 小雨降る中、テーブルの高さを合わせながら現場に設置していきました。

8月は30日が活動日です

☆河辺いきものの森スタッフルーム情報

7月に入り、学校の対応は少なくなったけれども、キャンプやモリイコ！夏休みの準備に大忙し！たださえ暑いのに、スタッフルームの中での作業が多いため、部屋の中は蒸し風呂のようです…そんな中、21日から子どもたちの待ちに待った夏休みが始まりました。どの日も非常に暑く、毎日行っているクイズラリーに挑戦しに来る子どもは少なめです。しかし、そんな中でも常連の子

どもや新たにクイズにはまった親子が、次!次!と難しい上級クイズを果敢にチャレンジする姿は、スタッフにとって、嬉しい光景です。8/7～8/17の間は、スタンプラリーを行います、こちらも楽しい挑戦とお手製のスタンプを用意してお待ちしています!8/18～9/2はまたクイズラリーに戻ります。ぜひチャレンジしに来てくださいね。

ちなみに…外の温度計が35℃を超えたら、スタッフルームにもクーラーを入れようじゃないか!ということが今年は話合われていますが、無理は禁物ですしね。適度にクーラーともおつきあいたいなあ～と思うスタッフたちです。

☆夏休みイベントの様子

7月は、工作イベント「森の芸術家」、「森の竹祭り」、そして「森の1日インジャー」がありました。インジャーでは、森の仕事を体験するという事で、まずは保全のために竹をきり、その竹と針金ハガー、洗濯ネットを使ってマイ・網を作り、その網で虫をつかみその虫を調べてネイチャーセンターに掲示するというプログラムを行いました。4年生以上が対象ですが、みんな上手に網を作ることができ、いきものも10人で1時間森を回って20種類ほどのいきものをつかむことができました!8/2には「ザリガニつかみ大会」を行いました。トボの幼虫のヤゴや魚を食べるザリガニを退治するために始めて今年で7回目。1年目は1,300匹、2年目は1,950匹、3年目は700匹、4年目は1,260匹、5年目は800匹、そして去年は730匹。さて7年目の今回は50人の子どもたちで約1時間、釣りや網や手づかみで、つかんだザリガニの総数は!!『200匹!!』この数字を見ると、だんだん数が減っており、退治に成功しているように思われますが、最近森の池には、ブラックバスが発見されたりして、バスがザリガニを食べているのかも知れません。来年からは「バス釣り大会」実施かな…?

☆モリイコ！の子どもたち

今月の子どもの様子は、紙面の都合上お休みです。モリイコ！の様子は、「モリイコ隊活動記」というブログに写真付きで紹介していますのでぜひご覧になって下さいね！

☆8月の作業は…

溶けてしまいそうな暑さですので、作業は午前中のみです。暑さの中太陽の光を浴びて成長する草たちを刈ろうと思います。午後は、毎年平和を感じる名画鑑賞となっていますが今年はクマさんも不在ということで、今までの遊林会の活動や河辺いきものの森の歩みを映像などでお見せできたらいいなと考えています。

容器やコップは数に限りがあります。食器の持参をお願いします！

発行者：東近江市建部北町 河辺いきものの森材センター内 遊林会 世話役 武藤精蔵 Tel 0748-20-5211

この用紙にはkikitoペーパーを使っており、滋賀県湖東地域の森の保全に寄与しています